

どうやら最強のケモ耳少年が別のアニメ次元へと行った様です。

REIMU01

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

作者が創り出した中で、現最強キャラ「颶真」がほかのアニメ次元へと向かう！最強主人公が繰り広げる物語をとくどご覧あれ！

目 次

第零章
N
o.
0
0
0
「早速説明（絶対見て）」

第零章 N.O. 000 「早速説明（絶対見て）」

どうも、ケモナー1号です。

この度は、この小説を見て頂き、誠に
ありがとうございます。

以下の留意事項に気を付けてこの小説を
読んでください。

？作者は執筆下手。

構文能力が低くても暖かい目で見て下さい。

？各アニメによつて設定が一部改変
されている可能性あり。

カクヨムにて連載中の小説 E t e r n a l F l a s h の
設定と合わせる為、各アニメの設定を一部
改変しています。ご了承ください。

？他の自身が執筆した小説のキャラが
登場する可能性あり。

お助けキャラとして他自執筆小説のキャラ
が登場します。ご了承ください。

それでは、ここまで見てくれた方々に、
ブリクエル
前日譚をどうぞ！

？作者とキャラ

ある昼下がり、図書館で編集していた彼に、
現最強の少年颯真が話しかける。

ケモナー「ふあ、」

颯真「どうしたんだ？欠伸なんかして。」

ケモナー「いや、、、カクヨムでやりたい事
全部やり切つちやつてな、、。」

颯真「ネタ切れ？」

ケモナー「いや、、、単純に書きたい奴全部

書き尽くしちゃったからな、満足。」

颯真「じゃ今度はハーメルンでやろうぜ?」

ケモナー「そ の 手 が あ つ た。」

颯真「まあ暫くは行けるんじや無いか?」

ケモナー「これが終わったら次は絵でも。」

颯真「画力を鍛えような。」(???)

ケモナー「コレデドウヤツテカケバイインダ。」

颯真「…タイリクオオカミに聞けば?」

ケモナー「オツケイ!コノテニカギル。」(- · ω · -)

颯真「…。」

ケモナー「まあまあ、後は、。」

颯真「そうだ。俺アイツと会つてみたい!」

ケモナー「デルタか?」

颯真「そうそう。」

ケモナー「ううん、今は無理だな。」

颯真「何でだ?」

ケモナー「完結してないから。」(- · ω ·)

颯真) - · ω ·) <メタスギナイ…?

ケモナー「とは言え、完結後なら。」

颯真「お?」

ケモナー「だから5年位待つてくれ。」

颯真) - · ω ·) <エエ…?

ケモナー「止めろそんな顔で見るな。」

颯真「後最近何してるんだ?」

ケモナー「ガンダムEXAみたく入れる様に、この世界と向こう側を調節してる。」

颯真(- · 口 ·)アツ…:

ケモナー「察しが着いて何より。お前には向こう側に行つてもらう。拒否権は無い。」

颯真「仕方ない…、行くか…。」

ケモナー「今から一週間後に行くから、

身支度を済ませとけよ?」

颯真「分かつた。」

こうして、彼は行く事になつたが、
この続きはまた次回、。